

皆様

平成 25 年 12 月 13 日

今日は、本調査の最終日です。

締めくくりは、フィリピンの防災行政の中心で、国家災害リスク軽減管理委員会の事務局である、Office of CivilDefense（OCD）と、気象局（Philippine Atmospheric, Geophysical and Astronomical Services Administration：PAGASA）を訪問し、調査結果の報告と意見交換、情報収集を行いました。

OCD では、OCD 長官補佐、総務部長および JICA から派遣されている長期専門家、技術協力専門家と面談を行い、調査結果を報告するとともに、意見交換、今後の対策等について話し合いを行いました。

PAGASA では、研究開発、中でも台風関連の研究開発を担当している部署の方々と面談をすることができ、調査結果の報告と意見交換を行うとともに、データの提供を受けました。PAGASA でもすでに現地調査を行っていましたが、PAGASA の結果も本調査隊の調査結果と同様の傾向を示して居ることが確認されました。また、今回の現地調査等をふまえたシミュレーション結果等についても共有し、意見交換を継続していくことになりました。

本日の 2 件の面談を持って、本調査隊は現地における全ての活動を終了しました。これまで調査に協力を頂いた皆様、特に、被災後厳しい状況にありながら、現地での計測やアンケート調査に協力していただいた、地域住民の皆様や関係機関の皆様にあらためてお礼を申し上げます。

現地調査はこれで終了ですが、今後は、シミュレーションの精緻化、アンケート調査結果の詳細解析などを進めていく予定です。調査隊としての結果は、今後もこのウェブサイトで報告していく予定です。また、個別の研究成果については、メンバーそれぞれのウェブサイトなどでも公表していく予定です。今後ともよろしくお願いいたします。

松丸 亮（調査隊長代行）